

# まなびい 8

最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：TEL 0233-29-1441】

## 今年度を振り返って… 次世代へのバトンを繋ぐ私たちの生き方は？

### ○地元の宝を継承する私たちがすべき事

最上の生涯教育に多大な功績を残された故・半田豊先生は、「生涯教育の充実なくして、学校教育の成果は期待できない。なぜなら、義務教育の九年間は生涯の学びのうちのほんの一時に過ぎないのだから。」と言いました。さらに「大人の優しさに触れ、『感謝』や『信頼』の心あふれる子どもたちを育てよう。」と説き、それで周囲の人は動き、交流・連携・協働のバトンが脈々と継承されてきました。

### ○令和三年度の東北社会教育研究大会が新庄・最上に！

七月開催予定のオリンピック・パラリンピックはどうなるのでしょうか。その後の十月に開催する東北大会の行方は？コロナの影響を受けずに地元の魅力を広く発信するには？オンライン配信やHPの充実を只今検討中です。

### ○家庭教育支援・子育て支援の充実のために

県の重点施策の一つ、家庭教育推進（特に、乳幼児期からの支援）がありますが、コロナ禍だからこそ、まさに健康福祉部局・子育て支援関係団体・保育・託児施設との連携がいかに大切か、痛感した年でした。加えて、関係NPO法人や読み聞かせ団体等との連携・協働も同様です。

### ○乳幼児期から絵本に親しむ環境づくり

読育推進も県の重点ですが、八市町村全てに読み聞かせボランティアサークルがあり、保育施設・学校訪問が盛んに行われてきたことは最上の財産です。学校統合により読み聞かせ会員が学校から離れ、活動から離脱していく懸念を地区連絡協議会で共有し対策を練っています。真室川町の「まちなか図書館」構想などは、大変注目される取組です。そんな中、図書館法施行七十周年記念の全国文科大臣表彰を受けたのは、須藤敏枝さん（図書館ボランティアサークルかやのみ会元会長）です。私たちは、この方々のバトンを引き継がないわけにはいきません。コロナ禍で外出を控えてもストレスにならない読書大好きな人を育てる、そんな環境を整えたいものです。（社会教育課長 柿崎 聖）

## 子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン アクティブチャイルド・プログラム（ACP）を活用した運動遊び促進事業



10月17日(土) 金山町体育センター



10月18日(日) 肘折生涯学習センター



10月21日(水) 鮭川小学校体育館



11月8日(日) 戸沢村生涯学習センター

今年度、ACPを活用した運動遊び促進事業を県内22団体、最上地区からは、金山町ふれあいスポーツクラブ、NPO法人Oh蔵SPORT、さげがわ友遊C'Love、NPO法人とぎわスポーツクラブで開催されました。新聞や身体を活用した楽しい運動や、モルック、親子体操、スポーツチャンバラ、ブレイズポットなど各スポーツクラブの特徴を活かしたプログラムが行われました。

令和2年度社会教育・社会体育関係受賞一覧(国・東北・県関係)

【全国・東北】

文部科学大臣表彰 子供の読書活動優秀実践団体	読み聞かせサークル めたせこいや	最上町
文部科学大臣表彰 図書館法施行70周年記念図書館関係者	須藤 敏枝 氏	新庄市
文部科学大臣表彰 地域学校協働活動推進表彰	鮭川村地域学校協働本部	鮭川村
全国スポーツ推進委員連合表彰		
・スポーツ推進委員優良団体表彰	金山町スポーツ推進委員委員会	金山町
・30年勤続表彰	井上 清子 氏	新庄市
	森 富喜子 氏	新庄市
東北スポーツ推進委員協議会表彰	長南 慎一 氏	大蔵村
	高橋 裕美 氏	戸沢村
日本スポーツ少年団顕彰指導者表彰	長南 泰久 氏	大蔵村

【県】

優良PTA山形県教育委員会表彰	最上町立最上中学校PTA	最上町
優良PTA山形県教育委員会表彰	舟形町立舟形小学校PTA	舟形町
山形県自作視聴覚教材コンクール		
<学校教育部門>		
優秀賞 萩野の歴史(地域探検から見つけた謎を解決)	阿部 智紀氏	新庄市
<社会教育部門>		
優秀賞 藁細工の歴史(雪国の暮らし)	西村 尚也氏	鮭川村
優秀賞 「七所明神縁起」～七所明神はじまりのものがたり～		
優秀賞 太田の嘉助稲荷	新庄市読み聞かせ連絡協議会	新庄市
山形県地域スポーツ振興賞	読み聞かせサークル「ポケット」	新庄市
山形県スポーツ推進委員協議会表彰	NPO法人Oh蔵SPORT	大蔵村
	丹 美由紀 氏	金山町
	小野 真司 氏	最上町
	佐藤 義行 氏	最上町
	高橋 真央 氏	大蔵村
	斉藤 進 氏	大蔵村
山形県スポーツ少年団表彰・功労者表彰	鮭川ジュニアバレースポーツ少年団	鮭川村
・優良団表彰		

読育推進連携講座  
「雪を楽しもう☆きらきら体験」

1月23日、雪の里情報館にて、読み聞かせと体験を組合せた講座を開催し、最上地域の親子が参加しました。

講座では、雪の結晶観察や氷のペンダントづくり、親子との読書タイムや新庄市読み聞かせ連絡協議会によるお話会等、普段できない様々な体験をしました。

参加者からは、「100%楽しめました。」「読み聞かせの時間は、とても心地よく温かい気持ちになりました。」等の感想が寄せられました。

「雪を楽しもう☆きらきら体験」このテーマのとおり、参加した親子にとって、雪のよさを見つけ、自然の美しさに笑顔あふれる楽しい時間となりました。

3月 事業予定

- 2日(火) 地区生涯教育推進協議会理事会③  
地区自作視聴覚教材コンクール表彰式(総合支庁)
- 5日(金) 県スポーツ少年団本部員会

最上教育事務所 社会教育課情報2020

検索

バックナンバー「まなびい8」配信中です。



社会教育事業に関する情報を掲載しています。

